

情報部

第二

普通公第二号

昭和五年一月三日

在リヴァプール

領事 江戸千太郎

外務大臣 野崎 幣原 喜重郎 殿

新聞調査報告ノ件

本件ニ関シテハ客年二月九日附機密公第二号抽出
信報告以後左記ニ項ノ変更アリタルノミニテ其
他ハ全部客年通りナルニ右様御了知相成度秋
後報告申進ス

記

昭和五年一月三日 接部

372

0001

5.2.27.
27
5

6.3.3-1
6.3.3-1

一、リヴァプール市ノ部中「デイリー・courier」(Daily Courier)ハ一九二九
年十二月三十一日ヲ以テ廃刊セリ(別添新聞切抜御参照)
ニ、マンチエスター市ノ部中「マンチエスター・ガーディアン」(Manchester Guardian)
ノ「主筆又ハ記者」ノ欄中主筆名左ノ通り変更
セリ

Editor,

Mr. E. E. Scott.

以上

0002

THE EVENING EXPRESS

1 JAN 1930

**MONDAY'S
EVENING
EXPRESS.**

**PERMANENTLY
ENLARGED TO 12 PAGES.**

PAGE OF PICTURES.

**LIST OF ADDED
ATTRACTIONS.**

There will be a further advance in the development of The Liverpool Evening Express on Monday next, January 6, when this great popular evening paper will be permanently enlarged to 12 pages each day.

A full page of pictures will also be given every day, dealing with local and national events.

Among the other attractions of The Evening Express will be found some of the best features of The Daily Courier, now stopped after a fair trial extending over three-and-a-half years, which has shown that there is not a sufficiently progressive demand for a mainly local picture paper to justify the continuance of the heavy costs incurred in its production.

These features will include the cartoons "Once Overs," by Batchelor, further cartoons "Uncrowned Kings," and "When to be Nonchalant," a serial story, Judy says "No" by Winifred Carter, Ringsider's boxing article, the 28-days weather chart, the comic strips "The adventures of Miffy" and "Snap and the Twins."

All the usual features of The Evening Express will be retained, and readers will be getting a bigger and better pennyworth in future.

Watch out for Monday's Express. It will mark the biggest stride forward in the history of this paper.

0003

REEL No. A-0410

アジア歴史資料センター

5. 3. 17

ス
シ

693.433

情報部

第二課

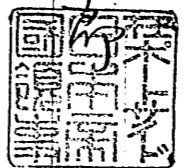
昭和五年四月廿日 接

公第 六 號

昭和五年一月三日

在坡西土

領事代理 愚不昧々



外務大臣男爵幣原喜重郎殿

新聞ニ関スル報告ノ件

昭和四年十二月末現在ニ於ケル南地新聞
皆無ニ付右申進々

0004



5.3.22
2
3
66

666.933

情報部

第一課

機密第六號

昭和五年一月十四日

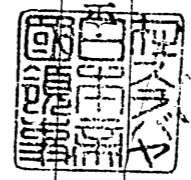
昭和五年一月廿九日接受

別紙添付

在スラバヤ

領事 姉齒準

外務大臣野村吉三郎殿



南洋管内新聞調査報告ノ件

昭和四年十一月末日現在南洋管内各報ノ
各種新聞ニ就テ別紙ノ通り調査報告ス
申査願相成度シ

本信曾送付先リ在蘭公使

概説

東部瓜哇州及「ボルネオ」セレベス等ニ於
テ発行サル、新報ハ蘭字、馬來字及
漢字新聞ノ三種ニ分タル 蘭字新報ハ
蘭人経営ニ係ルモノテ政治外交、経済及
社會問題ニ関スル記事ヲ網羅シ而モ
其ノ題材ハ廣ク世界ニ求メ其ノ論説ノ
如キモ蘭領印度及本國ノ諸問題ノミナ
ラス一般的ニ諸外國ノ問題ニ対シテモ論評
ヲ試ミテ居ル
馬來字新報ノ経営者ハ土人及支那人
ト土人経営ノモノハ回教ニ界スル記事ヲ
主トシ購読者モ主ニ知識階級ノ土人ト

00065

0005

一部支那人及西刺比亞人ニ限ラレテ居
ル状態ニアリ又支那人ノ経営スルモノハ
主トシテ専ら頗生レノ支那人ヲ購読者ト
シテ居リ記事及評論等ハ支那ヲ中心
トヤシテ居ル從テ最近ニ至リテハ本邦ニ對
スル論調面白カラズモノアリ

漢字新聞ハ経営者モ購読者モ全部
支那人ト稱シ得ヘク而モ南方面ノ支那人
ハ南支那ヨリ来レルモノナカ故ニ國民黨
ヲ支持スルニ努メ國家主義ヲ強調シテ排
他的記事ヲ掲ケテアリ即チテ中ニ過激
主義ニ傾キ居ルモノモアリテ此等ハ南支
那政界ノ嚴重ナル監視ヲ受ケテ居ル又

漢字新聞ノ對本邦論調ノ如キハ申ス
マテモナク悉ク排日的テ其ノ記者中ニ本
邦及米國ニ於テ教育ヲ受ケタモノモアリ邦
字新聞記事中彼等ノ排テ要ヲ用セントスル
モノハ悉ク記載シテ居ル

0008

0007

瓜哇ノ部 (東部瓜哇州)

一スラバヤ市 (Surabaya)

名称	主筆 特色	持主	主筆 又 記者	備考
Soerabaja Handelsblad	独立 保守	H. van den Ries	H. van den Ries	蘭語一八五三年創刊 夕刊(日曜及祭日を除く) 政治外交、経済及社会 等ノ諸問題ニ亘リテ 記事ノ豊富ナルニト蘭 領印度ニ於テハ諸新 聞中ノ最優秀ナルモノ ト稱スヘキ也 糖業其他ノ農産品等 経営者ヲ背後ニ有シ 居リ其ノ基礎ノ堅キハ 勿論一般企業及経済 記事ハ材料豊富當 ハ大ニ正確ナルナリ 本紙ハ主人權頭ト其ノ 運動ニ對シテハ極力曲 壓ノ態度ヲ持シ アルカ購読者ハ主トシテ 実業家及一般上流人士

0009

CII

Nieuwe Soerabaja Courant	独立	H. van den Ries	A. van Gieshout H. M. de Vries	キルナリ 尚主筆セントゲワフハ 目下帰政中ナリ 社本邦論調ハ近來面 白カラサリシカ近時漸 其ノ論設中ニ本邦 ヲ諷解シワーアル節 見
--------------------------------	----	--------------------	--------------------------------------	--

0010

CII

De Indische Courant	進歩	N. Belangje	蘭語 一九二二年創刊 夕刊(日曜及祭日ヲ除ク) 一時労働者ノ機關新 澤ト稱セラレタルモ最近 ハ急シク然ラズ然シ テ多少退激シテ論鋒ヲ 振フストアリ 本邦ニ 對スル論調老練思 シト然レバ雅オモ 的ニ非カルハ勿論ナリ
Oetavaan Hindia	回教	(王人) Yikro-wedawa Yokro-winita	馬來語
Pemarta Soerabaya		The Kien Sing (支那人) Kien Koen Hian (支那人)	馬來語


0011

泗濱新報	急進	支那人	漢語 夕刊(日曜及祭日ヲ除ク) 本紙ハ元來左傾的ニ 王ヲ爲主ヲ支持スル ワリアリ 極端ニ排日
大公商報	進歩	支那人	漢語 夕刊(日曜及祭 日ヲ除ク) 本紙ハ急進國民主義ヲ 以テ激ニハアラス 舊 ヲ支持シ且資本主義ニ 傾ク 当地ノハンデルス 銀行トノ關係深クモ、 如シ
Sim Jit Po	國民 党系	支那人	馬來語 一九二四年 創刊 日刊(日曜及祭日ヲ除ク) 本紙ハ当地ニ於テ馬來 語新聞中最有力ナル モノナリ 本邦論調 不良ナリ

0012

分送 3.5.0.3-1

612,933

外務大臣男爵幣原喜重郎 殿	
新聞紙及其他發刊物並通信社ニ関スル調査提出ノ件	
雲南ニ於ケル昭和四年十二月末日現在新聞紙及其他發刊物並通信社ニ関スル調査ニ通別紙ノ通及進達タルニ付御査閲相成度此般報告申進ス	
昭 和 五 年 一 月 四 日	在 雲 南
領 事 代 理 中 野 勇 吉	

機密公第九號

昭和五年一月四日

在雲南

領事代理 中野勇吉



0016

情報部

第一課

別紙添附

昭和五年一月廿八日 接受

ボルネオ島ノ部

Borneo Post	独立	M. Smuts	M. Smuts	蘭語 (一九五一年創刊) 毎週二回 (水・土) 発行
Bintang Borneo	独立	Riem Roet & Co	Riem Roet & Co	馬來語 日刊
Benchera Benkahara Borneo	(参考)	ニ サマリダ市 (Samalinda)	Angay Ottil A. A. Hamid-Khan	馬來語 一九五一年創刊 二月二回発行
		東部在哇州及外領諸島ニトモ何レモ無力ナル通信機	右ノ外小新聞アリ	聞タルニ 昌ナサン者
		者 略 ス		

0015

雲南ニ於ケル新聞紙及其他刊行物並通信社調査

(昭和四年十二月末現在)

一日刊新聞		名 稱		主義系統		經營者		主筆		創刊		發行部數																																									
義聲報	民治主義、裡唱	李鉅裁	今上	民國五年正月	九〇〇	均報	民智啓蒙	假全昌	〃	民國六年九月	五〇〇	復旦報	社會的智識、向上	劉國樹	〃	民國七年二月	三〇〇	西南日報	民治、訓政、及新智識、普及	璚聖安	〃	民國十五年十一月	五〇〇	雲南新報	民治、昇提	鄧紹珩	〃	民國十七年十一月	二〇〇	民衆日報	黨化、鼓吹	徐嘉瑞	〃	民國十七年十一月	三〇〇	大無畏報	黨義、鼓吹	李仁甫	〃	民國十七年三月	二〇〇	民生日報	黨義、鼓吹	郭夢湖	〃	民國十八年十一月	二〇〇						
<p>在雲南日本領事館</p>																																																					
<p>一、其他發刊物</p>																																																					
雲南高報	高况	李庚侯	龔筱臣	民國十六年十一月	四〇〇	滇南通信		沈碩夫	今上	民國十七年七月		滇南通信		楊鏡珏	〃	民國十六年十一月		雲南省政府公報	政治經濟研究	周儷珠	〃	民國十七年七月	三〇〇	建設	建設廳報	省政府	〃	民國十七年八月	六〇〇	訓政半月刊	省政府教育廳表項	秘書處	〃	民國十七年六月	二〇〇	教育半月刊	省政府教育廳表項	教育廳	〃	民國十七年十一月	三〇〇	市政月刊	市政府報	市政府	〃	民國十七年十一月	五〇〇	綠勸(學生會刊)	學術研究	東陸大學	〃	民國十七年十一月	三〇〇

5100

0017

															一通信社	
															九九社	名稱
															茅平八師長、橋岡毅	主義系統
															周霖	経営者
															民権標	主筆
															民十八八	創立
															八百元、資本金	備考
在雲南日本領事館																

8100

0018



情報部 第一課

昭和五年壹月拾壹日 接受

昭和五年一月四日

在農安

分館事務取扱 高野豊

外務大臣男爵幣原喜重郎 殿

新聞及通信ニ関スル調査報告ノ件

當館管内ニ於ケル新聞及雜誌ノ發刊セルモノナク大連
奉天ニ於テ發刊セル漢字新聞ノ分社又ハ支局等ルモ
各一名又ハニ社兼務ノ事務員ニシテ取次販賣ノ係ニ通
信ニ從事シ居ルニ過キズ其主管者氏名及販賣部數
等左ノ如シ

在長春日本領事館農安分館

新聞名	主管者氏名	販賣部數
盛京時報	農安分社主任 劉傑忠	四六
滿洲報	同	五五
奉天日報	農安分社經理 劉景山	二五
東北民衆報	農安分社主任 柳汝芬	三五
大連實業報	同	三五
遼寧新報	農安分社主任 劉毅剛	二三

612A.933

0019

0100

尾

情報部 第一課

機密第二號

昭和五年一月四日

在 毘 春
分館主任 望 月 純 一

外務大臣 男爵幣 原 喜 重 郎 殿

新聞及通信員其他ニ關スル調査報告ノ件

當地ニハ新聞ノ被刊セラルルモノナク大坂毎日新聞、大坂朝日新聞、北
鮮日報、北鮮日日新聞、向島新聞（以上邦文）及民聲報（漢鮮文）ノ取
次販賣ヲ爲ス傍ラ通信ヲナスノミ
右報告ス



昭和五年一月四日 接受

0020

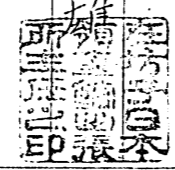
情報部 第一課

普通公第 一三號

昭和五年三月七日

在坊子

出張所主任 草野 松 雄



昭和五年三月四日 接受

0021

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

昭和四年十二月末現在新聞紙ニ關スル調査報告ノ件

當所受持区域内ニ内外新聞紙ノ發行及諸新聞支社等

無シ

右報告申進ス

612.933

情報部

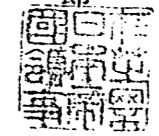
第一課

機密公第九號

昭和五年一月七日

在芝罘

領事 内田 五郎



外務大臣 男爵幣原 喜重郎 殿

新聞及通信ニ關スル報告書提出ノ件

昭和四年末現在當館管内ニ於ケル新聞及通信ニ關スル調査報告書別紙
正副二通提出ス

612.933

在芝罘日本領事館

昭和五年一月七日 接受
別紙添附 BI

0022

新聞及通信ニ關スル調査（芝罘、昭和四年十二月末）

一、概況

當地ハ山東半島膠東ノ一角ニ位シ海路交通上ニ於テハ稍々重要性ヲ有
スルモ周圍ニ發達セル大連、青島、天津等ノ諸重要港ノ勢力ニ壓倒セ
ラル、ト共ニ陸路背後地トノ聯絡不備ナル爲メ當地發刊新聞通信等ノ
購讀範圍ハ極メテ狭小ナル地域ニ限ラレ且ツ當地方支那民衆ノ勢力ハ
南方支那各地ノ如ク熾然ナラサルノミナラス民衆ノ新聞ニ對スル智識
幼稚ナル爲メ言論機關モ亦從テ其勢力微弱ニシテ殆ント購讀ノ價值ナ
キ田舎新聞ノ態ヲ脱セス現在漢字新聞五紙（内一紙ハ停刊中）英字新
聞一紙ニシテ其發行部數一千ヲ超ユルモノ一、二紙ニ止マリ其他ハ何

在芝罘日本領事館

0023

レモ五、六百ノ間ヲ往來シ經營困難ナルモノ、如シ
 本年九月中國國民黨支黨部機關紙膠東新聞創刊セラレタルモ幹部中ニ共
 産黨的嫌疑者アリ十一月中停刊ヲ命セラレ次テ膠東日報ト改稱シ再刊
 セルモ再ヒ停刊ヲ命セラレ未タ復刊ヲ見ルニ到ラス支黨部ノ言論界ニ
 於ケル活動モ全ク不振ニシテ要スルニ當地一般言論界ハ極メテ平凡ナ
 リ其他特筆事項ナシ

在芝罘日本領事館

0024

二、新聞及雜誌

名稱	主義系統	社主又ハ社長	主筆	備考
芝罘日報 (漢字)	社會奉仕 柳強扶弱 正義與論 正宣揚文 ノ促進民 化啓發 智啓發 系統 特ニ黨派 的系統ナ 所在地 芝罘大馬 路	社長 王宗儒 現在當館 文案ヲ兼 ネ當地新 聞記者團 聯歡社ノ 主席トシ テ言論界 ノ牛耳ヲ 握ル 思想堅實 黨籍ナシ	王偉雲 山東省立 師範出身 黨籍ナシ	日刊八頁、發行部數六百 明治四十二年創立ニ係 リ當地最初ノ新聞ニシテ 初メ日本人經營ナリシモ 其後現社長ニ讓渡シ今日 ニ及フ 現在社長ハ親日家ニシテ 常ニ兩國親善ニ意ヲ注キ 居レリ

在芝罘日本領事館

0025

膠東日報 (漢字)	芝罘 文日報	芝罘 芝罘大馬路	英國籍 所在地	辯護士ヲ 兼又 黨籍ヲ有 セス	主筆 James McShellan D.C. Sec. O.P. McShellan	大正六年創刊、日刊半折 十頁、發行部數三百
主義 黨勢擴張 民權擁護					主筆 (仁德洋 行代表 員) 兼 通信員 ヲ	本紙ハ山東省內最初ノ英 字紙ナルモ購讀者區域狹 小ニシテ僅ニ芝罘附近在 住外人間ニ購讀セラル、 ノミロイテル社通信ヲ揭 ケ記事比較的新鮮ナリ 先代 McShellan ノ殘セル 公益事業ノ一タリ
社長 胡燏 齊 北京大學			持主 James McShellan D.C. Sec. O.P. McShellan	籍ヲ有セ ス 筆致穩健	同上	
					主筆 同上	
						昭和四年九月一日發刊 八頁、發行部數五百、 內部ニ共產分子アリト稱 セラレ創刊早々停刊ヲ命

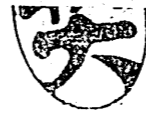
在芝罘日本領事館

0027

愛國報 (漢字)	明 報	鐘聲報 (漢字)	主義 民智啓發	社長 丁訓初	主筆 顏竹軒	大正十二年創刊、日刊八 頁、發行部數七百
主義 公益重視 系統ナシ	鐘聲報ニ 同シ	老國民黨 所在地 芝罘廣仁 堂街	前清秀才 老國民黨 記者 員記者 驗豐富ナ リ	舊學派ニ 屬シ黨籍 ヲ有セス	論說記事穩健ニシテ排外 的色彩ナシ	
社長 原周 北京朝陽 大學出身	鐘聲報ニ 同シ				夕刊二頁、鐘聲報社發行 ノ夕刊ニシテ此發行部數 一千三百ニ出々上リ廣 ク中下級社會ニモ購讀セ ラル	
主筆 仲紹文 舊學者派	鐘聲報ニ 同シ				大正八年創刊 日刊八頁、發行部數六百 特ニ排外ノ色彩ヲ認メス 論說比較的穩健ナリ	

在芝罘日本領事館

0026



凡

6129.933

情報部

第一課

機密第二號

昭和五年一月七日

在新民府

副領事 瀧山清次郎

在新民府
副領事

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

新聞及通信ニ関スル調査報告ノ件

本件ニ関シ別紙ノ通調査セルニ付申査閱相成度
此段報告申進ス

昭和五年一月十四日 接受
副紙添付

0030

一 新民府
新民府令館管内新聞及通信ニ関スル調査

當地ニ於テハ未タ新聞雜誌等ノ發刊セラルルモノ無ク

僅ニ盛京時報滿洲報、関東報(以上日本籍)東三省公

報及東三省民報等漢字新聞ノ支那人通信員駐

在レ取次販賣ヲナス傍ラ當地ニ於ケル各種情報ヲ隨

時通信シ居ルニ過キス

因ニ客年十月前記各通信員等相計リ新民新聞

聯合會ナルモノヲ組織シ報導ノ正確ヲ期スルト共ニ

加盟者外雜小新聞ノ取次販賣ヲ排除スルモトナリ

盛京時報通信員之カ會長トナリ居レリ

ニ 其他ノ地方

特記スヘキ事項ナシ

0031

情報部

第一號

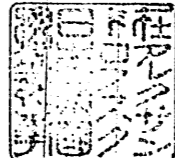
本普通第四號

昭和五年五月七日

昭和五年五月廿九日

在アレクサンドロフスク

總領事佐々木靜吾



外務大臣田男爵幣原喜重郎殿

当地新聞紙ニ関スル調査報告件
首題定例報告左ノ通申進ス

記

新聞紙名 ソヴィエトスキー サハリ

所在地 亞港、チェルゲンキー街十番地

創立年月日 大正十四年五月十五日

6712.933

0032

一 經營者 蘇聯邦共産党「サハリ」支部、「サハリ」執行委員会及職業組合

一 主義主張 共産主義、宣傳、労農政府謳歌

一 主筆 「空、セルゲーエフ」

一 発行部数 七百八十部

一 発行度数 毎週二回(週六五日制ナルヲ以テ一月十二回トス)

一 月講讀料金 農民及赤衛軍 七五哥、職業組合員 一留、一般官及個人

一留五十哥

以上

0033

5.3.6

32
②

621.933

情報部

公第 1 冊

昭和五年壹月七日

第一號

別紙添附

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

在オデッサ
領事島田 滋



管の新聞調査進達、件

當館管の新聞調査別紙、如く進達不可然御取計
相成度

0034

管の新聞調査		在オデッサ帝國領事館	
(昭和五年一月一日現在)			
名称	主義特色	持主	主筆記者
一、莫斯科	在莫斯科大使館、報章を依り		
二、レーニンカラード			
三、オデッサ市	(人口四〇、〇〇〇)		
四、コンマート	共産主義		
五、ソート	共産党、オデッサ、ハイト		
六、ソート	前身、ソート、オデッサ、ハイト		
七、ソート	シエス、オデッサ、ハイト		
八、ソート	五月、オデッサ、ハイト		
九、ソート	漸次、地、オデッサ、ハイト		
十、ソート	オデッサ、ハイト		
十一、ソート	オデッサ、ハイト		
十二、ソート	オデッサ、ハイト		
十三、ソート	オデッサ、ハイト		
十四、ソート	オデッサ、ハイト		
十五、ソート	オデッサ、ハイト		
十六、ソート	オデッサ、ハイト		
十七、ソート	オデッサ、ハイト		
十八、ソート	オデッサ、ハイト		
十九、ソート	オデッサ、ハイト		
二十、ソート	オデッサ、ハイト		

0035

CU

コムニスト	左前	至ウクライナ 共産党 機関紙	日刊、露語ウクライナ語 発行。邦教団舎等 共産
プロモレフ	"	ウクライナ 青年共産党 機関紙	日刊 露語
ウクライナ	"		週二回発行。 露西語 邦語 邦語 共産
クラスナヤ	"		週三四、ウクライナ語
アルミヤ	"		日刊 露語
ナズミナ	"		
プロレタリ	政府機関		日刊 露語
プロレタリ	"		日刊、ウクライナ語
ロビトニヤ			
ウクライナ			

0038

キエフ	キエフ市 (人口四九五〇〇)	至ウクライナ 共産党 機関紙	日刊、露語ウクライナ語 発行。邦教団舎等 共産
キエフ	"	ウクライナ 青年共産党 機関紙	日刊 露語
ウクライナ	"		週二回発行。 露西語 邦語 邦語 共産
クラスナヤ	"		週三四、ウクライナ語
アルミヤ	"		日刊 露語
ナズミナ	"		
プロレタリ	政府機関		日刊 露語
プロレタリ	"		日刊、ウクライナ語
ロビトニヤ			
ウクライナ			

0039

1.3.4
ス
2
154

6713.933

情報部 第二課
本機密第四號
昭和五年一月七日
在オハ分館主任
外務書記生 下村未郎
附屬機密付
昭和五年一月廿五日接受

新聞紙ニ関スル調査報告ノ件
首題調査報告書別紙ノ通提出スル査閱相煩度
外務大臣男爵幣原喜重郎殿

0042

オハ(石油鉱場、オハ分管区中央官廳所在地)

昭和四年十二月末日現在
名 称
主義特色
編輯者
備 考

サリンスキー
ネフチャニク

共産主義

イワン・スミルノフ
ロポフ

一九二九年十一月二十四日創刊五日
二回発行、普通小型新聞紙
二頁

黨支部、村、オハ、鉱山労働者
組合、地方委員会、機關紙
発行部数、七百五〇部

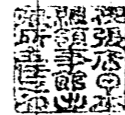
0043

第 一 課
第九號

昭和五年一月八日

在張店

出張所主任 福士堯行



外務大臣 男爵幣原喜重郎 殿

新聞通信等ニ関スル件

當出張所受持区域内ニ於テ新聞通信又ハ之レニ
類スル物ヲ發行シ若クハ其支局通信員等ノ駐在ス
ル者ナシ

612,933

昭和五年一月八日 接

0044

右報告申進ス

本信写送付先

在濟南統領事

0045

池尾

612.933

情報部 第一課

機密公信第八號

昭和五年一月八日

(別紙添付)

昭和五年壹月拾七日

在百草齋
分館主任 田中 集三
外務大臣男爵 幣原 喜重郎 殿



新聞通信ニ關スル調査報告方ノ件
本件ニ關シ當館管内ニ於ケル昭和四年末現在新聞及通信狀況調査書
別紙ノ通り提出ス

00461

氏名	所屬社名	摘 要
金河清	龍井村 岡島新報社	原籍 成鏡北海道慶興郡新安阿面踰岨洞 現住所 百草齋商埠地内
高丁大	龍井村 岡島日報社	原籍 慶尙南道蔚山郡下厓面孝門里 現住所 百草齋商埠地内
		百草齋朝鮮人民會長、現職ノ傍通信スルモノトス在任朝鮮人中ノ有力者ナリ
		並本社兼務社員タリシカ解職サレ同年四月

新聞及通信ニ關スル調査 (百草齋分館) 昭和四年末

一、新聞社 無シ

二、通信員

氏名 所屬社名

原籍 成鏡北海道慶興郡新安阿面踰岨洞
現住所 百草齋商埠地内

高丁大 龍井村 岡島日報社
原籍 慶尙南道蔚山郡下厓面孝門里
現住所 百草齋商埠地内

0047

B11

崔麟

龍井村

民聲報

當地ニ來住藥種商營業中昭和四年四月百草
海醫院開院ト共ニ書記ニ雇備セラレアリ現
在其傍通信事務ニ從事スルモノトス百草海
消防組副組頭ナリ

原籍 威鏡北道穩城郡柔浦面世仙洞

現任所百草海商埠地内

昭和三年二月一日當地へ民聲報百草海分社
開設セラルルヤ進ンテ之レカ通信員トナリ
排日支人ト交リ其ノ通信中不穩ノモノアリ
本名ハ昭和三年十月汪清縣公署通譯ヲ命セ
ラレタルモ思想團體ノ幹部トナリ汪鏡シ職
務ニ熱心ヲ缺キタルタメ昭和三年通譯ヲ免
セラレ爾來一定ノ正業ニツカス民聲報ニ通
信シ居ルモノナリ

B11

0048

備考

問島日報(謄文) 問島新報(邦文) ハ日本新聞ニシテ民聲
報(漢文謄文混用) ハ支那側ノ發行ナルカ以上三新聞ハ極
メテ少數ノ讀者ヲ有スルニ過キス各社共支局又ハ分社ト稱
シ通信員ヲ置クモ何等定額ノ手當又ハ費用ヲ支出シ居ラス

B11

0049

2頁之上



情報部

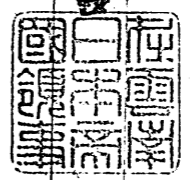
第一課長

機密公第一一號

昭和五年一月一日

在雲南

領事館事務代理橋九大吉



外務大臣男爵幣原喜重郎殿

新聞紙ニ関スル調査報告ノ件

雲南ニ於ケル新聞紙ニ関スル調査年報ニ通別添ノ通及提出タルニ付御査閲相成度此段報告申進ス

昭和六年正月四日

別紙添附

0050

新聞紙ニ関スル調査 (昭和五年十二月末日現在)

在雲南日本領事館

名	稱	主義系統	経営者	王筆	創刊年月	現在發行部数
民国日報		三民主義	省党部	段雄飛	民国十九年四月	九〇〇
新高報		今上	總商會	王漢聲	今年七月	一一〇〇
社会新聞		現政府系	龍子敏		今上年二月	五〇〇
均報		今上	政奇僧		今八年九月	三〇〇
復旦報		排外系	楊玉川		今上年三月	二〇〇
民生日報			李光西		今十八年五月	二〇〇
西南日報			沈聖安		今十五年十月	三〇〇
義聲報			李鉅毅		今五年十月	二〇〇
大無畏報		三民主義	李仁甫		今十七年五月	二〇〇
雲南新報			鄧少清		今十六年十月	二〇〇

0051

民政廳日刊	民政廳	張子明	全十九年十月	ニ 〇 〇
市政日刊	市政府		全 年一月	停刊中
<p>(附) 雲南ニ於ケル新聞紙ハ以上ノ如ク多数発行セラレ居レルモ右ノ中民国日報及新高報ヲ除ク外ハ概シテ小新聞ニシテ省政府又ハ總指揮部或ハ官廳等ヨリ各月額三四百元ノ補助ヲ受ケテ漸ク維持シ居レル状態ナリ</p> <p>尙當地方ニハ通信社ナシ 唯日報公會ナルモノアリ 時ニ騰寫版ヲ以テ印刷セル記事ヲ各新聞社ニ配布スルニトアルニ過ギス</p>				

CH

0052

57.15

三
三

6218.933

情報部

第一課

機密第一號

昭和五年一月八日

機密第一號

昭和五年一月廿日 接受

在武市

領事 平塚晴俊

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

新聞調査送付件

本件、因之昭和四年十二月末現在新聞調査書一部
別添、通り及送附、付即査収相成候

在アラゴエステニスシ日本領事館

0053

在武市領事館管轄区域内存在新聞調査

(昭和四年十二月末現在)

名称	種類	主筆人	所在地	備考
ワシントンポスト	左	ワシントンポスト社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンヘラルド	左	ワシントンヘラルド社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンタイムズ	左	ワシントンタイムズ社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンエクスプレス	左	ワシントンエクスプレス社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンフリープレス	左	ワシントンフリープレス社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンポスト	左	ワシントンポスト社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンヘラルド	左	ワシントンヘラルド社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンタイムズ	左	ワシントンタイムズ社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンエクスプレス	左	ワシントンエクスプレス社	ワシントン	日刊 不詳
ワシントンフリープレス	左	ワシントンフリープレス社	ワシントン	日刊 不詳

在ワシントンエクスプレス日本領事館

0054



情報部 第一課

機密公第八號

昭和五年一月九日

在滿洲里

領事 田中文一



外務大臣男爵 幣原喜重郎 殿

新聞紙並ニ通信員ニ關スル調査報告ノ件

當館内ニ於ケル昭和四年末現在新聞紙並ニ通信員ニ關スル調査左記ノ通報告申進ス

B129.133

昭和五年壹月廿日 接取

0055

一、新聞紙	二、本邦通信社	三、通信員	名 稱	氏 名	備 考
當館内發行ノ新聞紙ナシ	電報通信社通信員			成田 桐雄	下村朝雄總督府派遣員露語通譯タリ
	三本邦新聞			菊田 徳次郎	大阪毎日新聞通信員ヲ兼ホタリ
	滿洲日報特置員			志 水	語哈爾濱日々新聞、大連新聞ニ通信ス
				加島 甲子太郎	哈爾濱大坂朝日新聞支局通信員囑託

B11

0056

在ダヴア日本領事館分館

北律賓群島ダバオ州ニ於ケル新聞紙ニ関スル調査				
新聞紙名	主義	持主	主筆	備考
Magindanao	親交及善善	Martin Bonalde	同上	一九二二年創刊。週刊。西語ヲ主トス。發行部數五百。
El Surabaja	獨立労働	Caabe Sotta	同上	一九二九年十月創刊。週刊。西語トタガイトヲ主トス。發行部數五百。
ダバオ日本人會會報	親和向上	日本人會	柳原隆人	一九二七年創刊。月二回。日本語ヲ主トス。發行部數四千。

0058

5.3.17.

在ダヴア日本領事館分館

6216.933

新聞紙ニ関スル調査書送付件 本件昭和四年未現在別紙ノ通り差遣ス御査閱相成後				
外務大臣男爵幣原喜重郎殿				
昭和五年一月九日				
在マニラ帝國領事館ダヴア分館				
副領事 齋藤 様				
(寫送付先在マニラ總領事)				

0057

情報部

第一課

森

昭和五年四月廿九日接受

別紙添付

2921

借部 第一 昭和五年正月廿五日接受

昭和五年一月十四日

在拘鹿

事務取扱 松尾源一

外務大臣男爵幣原喜重郎殿

新聞及通信新聞ニ関スル件
 當館管内ニハ新聞發刊等無之單ニ
 其ノ新聞ノ通信員アリ之等ハ通信
 員トシテ認ムルモ是ルベキモノニアラ
 ズ取次販賣員ニ過ギ大此等新聞名及
 通信員ナルモノ左記ノ通り此段報告申進ス

左記

在鐵嶺領事館拘鹿分館

新聞名	發行地	通信員	販賣部數	備考
新民報	奉天	縣衙門管理	三	月刊
高報		張文郁	二	月刊
盛京時報		馮子華	一五	月刊
每日申報	京城		一	月刊
大北新聞	大連		二	月刊
益世報	天津		五	月刊
大阪每日	大阪		一〇	月刊
大阪朝日	大阪		五	月刊

0000

0059

海峽の在りては、
口救出に
ト、

673.933

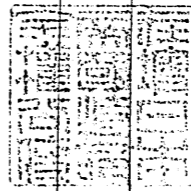
情報部 第二課

報一機密公才一三作

昭和五年一月十四日

在案

命令全權大使大野守衛



外務大臣男壽幣原喜重郎 殿

新聞調査報告 宛る件

密年十二月廿七日附報一機密公才一三二七号貴信ヲ以
テ新聞調査報告督促ノ件ニ付以表示ノ趣教承然ル
事右キ付テ掲記ノ昭和三年三月三十一日附報ニ

昭和五年一月十五日 接受
CI 672

0060

機密令第一八一號貴信ニ取調ハタシテ右様ニ接到致
語ヲナルニ付不得止、便直至千エコ公使館ヨリ右公使写
ノ送付ヲ請ヒ去来旨ノ趣旨ニ遵ヒ至急回報方手順中
ナレモ、右様ノ次才以了知、上一應南館ニ此右貴信書
發送ノ有世由取調相成何分ノ義由回報相炊成ニ

CI

0061